

# 資源循環のまち

山・川・大地・海・空…。

みやまの豊かな環境を未来に残すために  
人にも地球にも優しい資源循環型社会を目指しています。

## 国内外からも注目される先進的な取り組み

ごみをきちんと分別し、資源として活用する。地域でエネルギーや食料を生み出し、地元で消費する。そうした市民一人ひとりの行動によって、資源循環型社会の実現を目指しています。

## 日本初！自治体による電力会社でみやまの明日をもっと明るく。

### みやまスマートエネルギー(株)



再生可能エネルギーの地産地消で、地域の活性化とサービスの充実を。  
電力事業、地域連携事業、飲食事業を融合し進展させ、「地域の経済循環で地域課題を解決する地域に愛される会社」の実現を目指しています。地域の再生可能エネルギーを最大限に活用し、エネルギーの地産地消を促進することで、地域で消費されるエネルギー代金の域外流出を減らし、地域内の雇用を創出するなど、地域経済循環の取り組みを推進しています。  
また、みやま市と連携し、地域脱炭素の取り組みなど地域に密着した活動を行うほか、レストランの運営による地元産品の地産地消や地域交流拠点としての活動などを通して、少しでも地域課題の解決につながられるよう貢献していきます。



みやまの恵みを体感できる施設  
「みやまカフェSPON」は、みやまスマートエネルギー(株)が、市民サービスのひとつとして運営している施設です。地元の新鮮な野菜の恵みを余すことなく味わえるスープを中心としたメニューを提供するレストラン、みやまで採れた農産物を原材料にしたお菓子やジュース、調味料や地域で人気の特産品、オリジナル商品、雑貨などを取り揃えた販売ショップです。  
また、こどもからお年寄りまで楽しめるコミュニティスペースとして、音楽イベントや発表会、まちづくりワークショップなど、出合いの場としての企画や情報発信を行う施設となっています。

## 生ごみだって大切な資源。燃やさずに液体肥料にかえる。 バイオマスセンター「ルフラン」



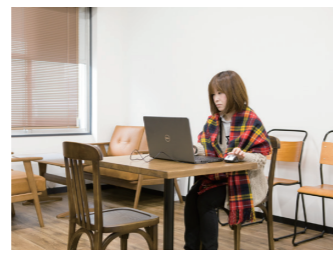
廃校を活用した資源循環の拠点施設  
平成30(2018)年から稼働している、バイオマスセンター「ルフラン」。生ごみなどを廃棄物として処理するのではなく、メタン発酵させて電気と有機質の肥料を作り出し、バイオマス資源として循環利用する施設です。地球環境の保全に役立ち、安心安全な農産物の地産地消を推進し、人々が憩い集う場としての機能も持っています。  
生ごみが分解されて発生するメタンガスを利用して発電を行い、施設内の電力・温水として活用。発酵後の消化液はバイオ液肥「みのるん」として市内の田畑に散布され、栽培された作物が食卓に並ぶ。そんな循環の「環」が形成されています。



【チャレンジカフェ】  
出店1時間220円～



【食品加工室】  
1時間220円～



【シェアオフィス】  
月額2,200円または日額220円

改装された旧校舎は、食品加工室やカフェスペース、シェアオフィス、研修室などとして活用。起業を志す人のためのチャレンジ施設に生まれ変わりました。また、マルシェなどのさまざまなイベントも開催されています。



地元農産物の供給  
液肥で育てた農産物を  
学校給食や家庭の食卓へ

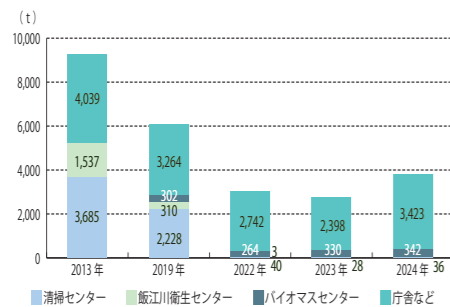


発酵させて液肥化  
バイオマスセンターで生ごみから  
液肥と電気を生み出します

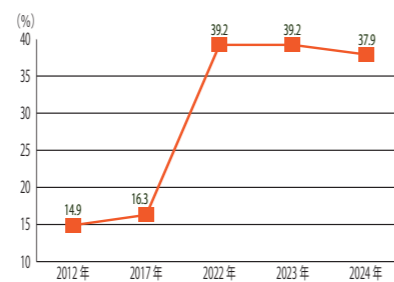
つながる  
資源循環の  
「環」



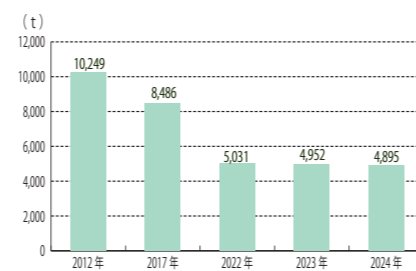
液肥の農地還元  
優れた有機質の肥料「みのるん」を  
水稻や麦の栽培に利用



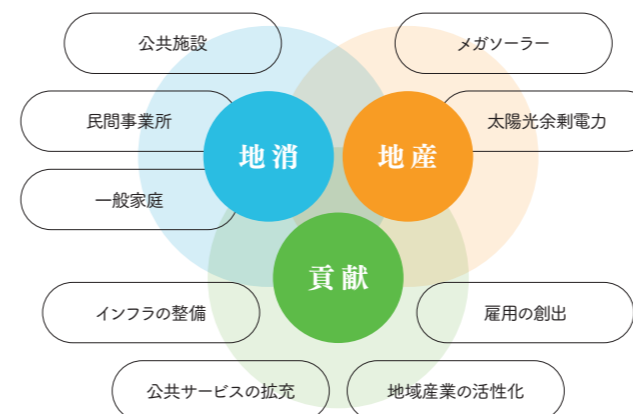
●CO2排出量



●リサイクル率



●燃やすごみの量



みやま市の先駆的な活動が高く評価されて受賞



第7回環境省グッドライフアワード  
環境大臣賞 優秀賞



GOOD DESIGN AWARD 2015  
グッドデザイン金賞

自治体が主体となって再生可能エネルギーを推進する総合的な取り組みが認められ、平成27(2015)年度グッドデザイン金賞に選ばれ、令和元(2019)年には地域資源を生かした資源循環のまちづくりが評価されて、グッドライフアワード環境大臣賞優秀賞を受賞しました。